回 覧

青島地区社会福祉協議会だより

ふれあい

第 59 号

令和 3年12月5日〈発 行〉

青島南地区交流センター

電話:636－3765

青島北地区交流センター

電話:645－2300

青島地区社協 令和４年度～７年度の行動目標は

“心の通いあう やさしいまち 青島地区をめざして”

本年度は、地区社協５ヵ年計画の最終年度であり、新たな行動計画を策定する年にあたります。そのため、当地区社協の企画委員会では、地区内の福祉団体などから幅広くアンケート調査を実施し、計画策定に向けて、幾度となく話し合いを重ねてまいりました。

その計画案が、理事会（11/27 開催）に提案され、協議の上、全会一致で決定しましたのでご紹介します。

	行 動 方 針	行動案（私たち、コレやります）
1	地区社協の活動を知ろう	① 支えあいのまちづくりを目指そう ② 地域で頑張っている人を讃えよう ③ 地域の出来事はみんなで共有しよう ④ 地区社協をもっと知ろう
2	お年寄りを大切にし、 生きがいのある暮らしをしよう	① 地域を築いてきたお年寄りを敬おう ② 多くの人と交流し、生きがいを作ろう ③ アクティブシニアの地域支援活動への参加を促進しよう ④ 健常者も障害者もみんなで一緒に活動しよう
3	あいさつで絆、 地域で子どもを育てよう	① 地域で子どもを育てよう ② あいさつで地域の絆を作ろう
4	互いに支えあい、 安全安心な地域をつくろう	① 互いに支えあい暮らしやすい地域をつくろう ② 高齢者や子どもの集い・通いの場づくりを支援しよう ③ 積極的に安全安心のまちづくりに参加しよう ④ 地域を支えるボランティア団体を支援しよう
5	交流の場、学びの場をつくろう	① 地域住民が楽しめるイベントを開催しよう ② 地域の歴史・風土を知ろう

☆ 行動目標に込めた想い ～企画委員会より～

新たな計画は、これまでの行動目標（支えあい 共に行動 共に汗 心は一つ）を基盤とし、さらに一歩超えるものになるよう策定作業を進めてきました。

最終年（令和７年）には少子高齢化がさらに進み、挨拶による絆づくりや子育て、互いに支えあい助けあう地域社会が求められるようになります。

また、その必要性を感じ、地域の中で渦を起こし始めている現状もあります。

こうした４年後に予想されるイメージが解決されることによって、「地域の人々が心を通わせることができるようになり、人々の気持ちもやさしくなっていく」のではないかと感じ、この行動目標にしました。

※企画委員会の様子

○「東海道やじきたマップ（藤枝市青島編）」を発行！

青島地区のよさを多くの皆さんに知ってもらおうと自治会青島支部が発行。地区内の各世帯に配付をしました。残念ながら、青島地区三世代交流ウォーキング大会は、コロナ禍のなか、中止となりましたが、マップを片手にご家族や親しいお仲間とウォーキングを楽しみ、健康増進にもお役立ていただければ幸いです。

※青島北地区・南地区交流センターにも配架してあります。

○「はちすけ」が発足一周年で集いを開催！

昨年１１月に発足の「はちすけ」（青島第８助けあいの会：内藤忠男代表）が１周年を迎え、１１月７日（日）に青島北地区交流センターで“はちすけの集い”を開催しました。

集いでは、発足から９月末まで１４０回の支援活動があったこと、買物同行が好評であることなどの報告があり、支援の追加・変更内容などについても確認が行われました。

はちすけの活動は、町内会での助け合いではなく、青島第８自治会の６町内会を横断した助けあいになっていることから、自治会内において、住民同士がお互いに関心を持ち合う優しい思いやりのある地域づくりが進められており、これからの活動にも大きな期待が寄せられます。

～おじいちゃん・おばあちゃんいつもありがとう～

○「似顔絵・作文の入選作品」を交流センターで展示！

青島地区内の小・中学生を対象に、夏休みチャレンジとして実施したところ、多くの皆さんにご応募いただき、ありがとうございました。

応募作品はどの作品も心のこもった力作ばかりでした。

入選作品を青島南(11/2～14)と青島北(11/17～28)の両交流センターに展示し、地域の多くの皆さんにご覧いただきました。

おめでとうございます！

令和３年度 藤枝市健康福祉大会表彰者

１２／１８に市役所で表彰式が執り行われます。

○大会会長表彰

鈴木英吾さん

前青島地区社協会長

○元気はつらつシニア大賞

堀井宏一さん

福祉施設慰問活動

大村喜代次さん

地域の防犯活動

全国老人クラブ連合会表彰

○2021『活動賞』を受賞

瀬古ふじみ台寿会

災害時協力（救済）井戸台帳とマップ作り

地域への報告